

見下せるよ

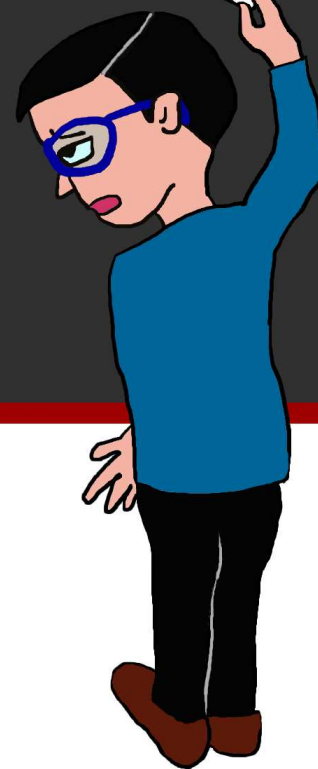


東郷 潤

僕は、人より馬鹿です。



あら、あなた。
こんなことも分からないの？



僕には、お金もありません。

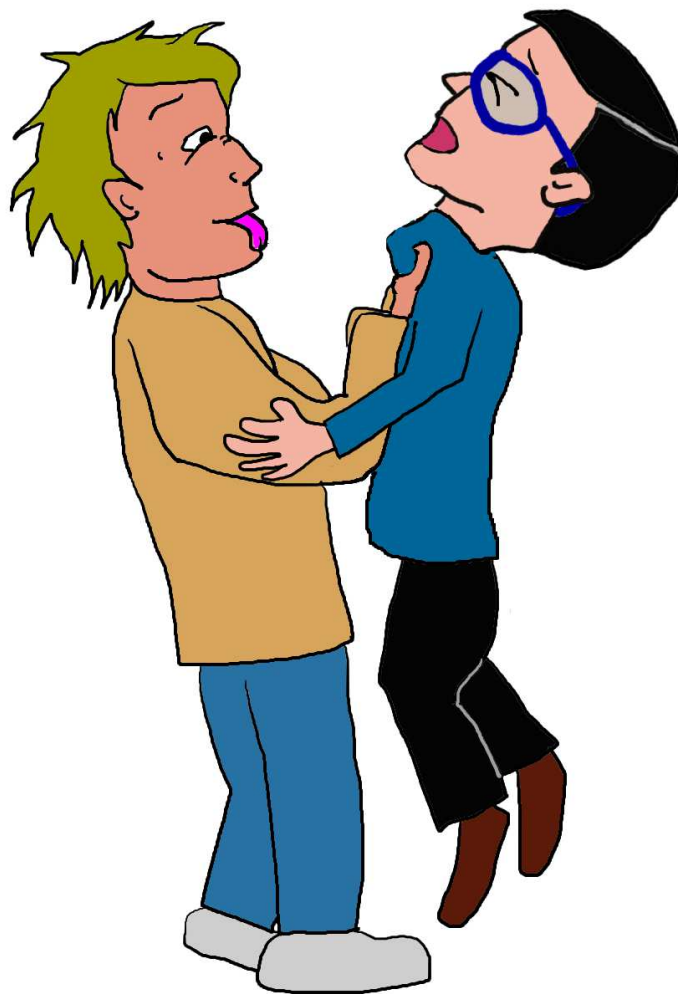


ふん、貧乏人!



僕には、力もありません。

弱虫め



や、やめて

**ああ、もう、見下されるのはイヤだ！
僕だって誰かを馬鹿にしたいんだ！**



それが、有ったんです！！ 全ての人々を見下す方法が！！



え？ どうやるんだって？

この教えを使うんです。



そうじゃないと、
悪い人になっちゃ
いますよ。

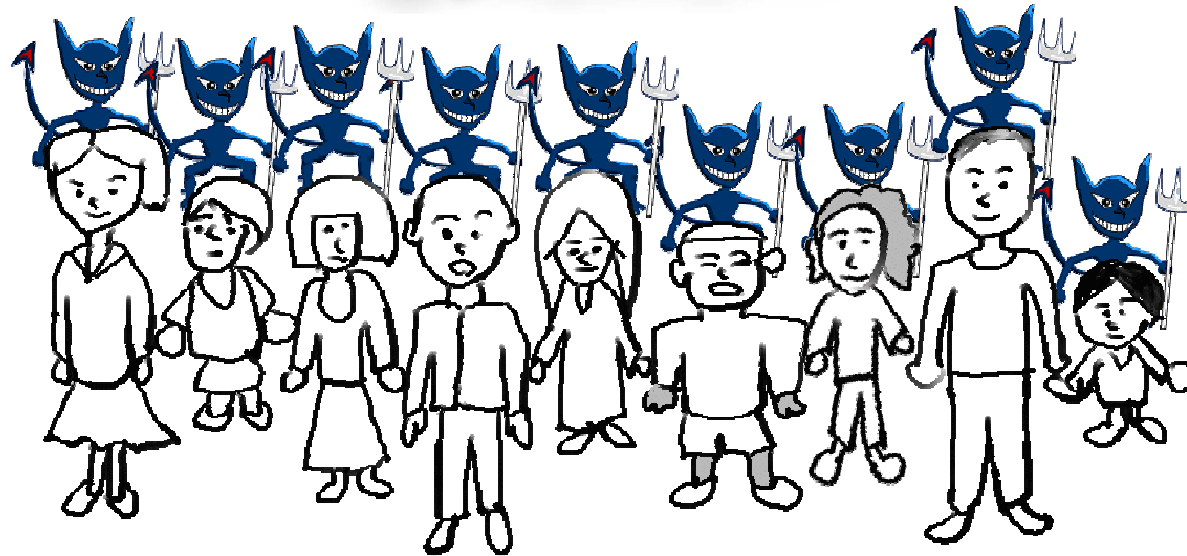
まず、見下したい人たち全員を、悪人にします。



あいつ、悪いことをしている。
悪人だ！

彼女、正しいことをしていない。悪人だ！

嘘つき 交通違反 好色 傲慢 怒りっぽい 暴力的 ゴミを散らかした 間違っただ神様を信じている 等々



正義のために戦わない 全財産を寄付しない 人々を愛さない 十分な自己犠牲をしない ゴミを拾わない 正しい神様を信じていない 等々

何しろ善悪は、善と悪の二つだけ。とおっても大雑把なので、悪人にするのは簡単です。

後は、悪人を見下すだけ。



お前ら、みんな悪人だ。なんて、かわいそうな連中だ。



いずれ神の裁きを受けて、地獄に落ちるぞ。

ざまあみろ！ わっはっはっは！



いかがですか？ 人々を見下すだけじゃなく、憎しみを発散することだって、できるんですよ！¹

¹筆者注； 特定の宗教の話ではなく、神の裁きや地獄の有無について、なんらかの主張しているわけでもありません。憎しみの発散という心理を描いているだけです。

善悪を大切にしろ！



…そう、善悪には、
恐ろしいほどの魅力があるのです。

あとがき ー絵本「見下せるよ」

善悪という考え方／言葉は、本当に様々な錯覚を生み出します。そして、これらの錯覚は人類の長い歴史の中で、多くの悲劇をもたらして来たと考えることが出来ます。(詳細は、下記WEBの絵本集、 弊著「善悪中毒」、「原爆への復讐」をご参照ください)。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2011